

機械器具 01 手術台及び治療台

一般医療機器 汎用診断・処置用テーブル (JMDN: 13958009)

販売名: K-1750K1 スライディングテーブル タクタスメディオ

【警告】

ペースメーカーを使用している患者には十分注意すること。
使用中、患者に異常が見られた場合は直ちに本器の電源スイッチを切り、
使用を中止すること[ペースメーカーの機能に障害を与え、人身事故になる
おそれがあるため]。

【禁忌・禁止】

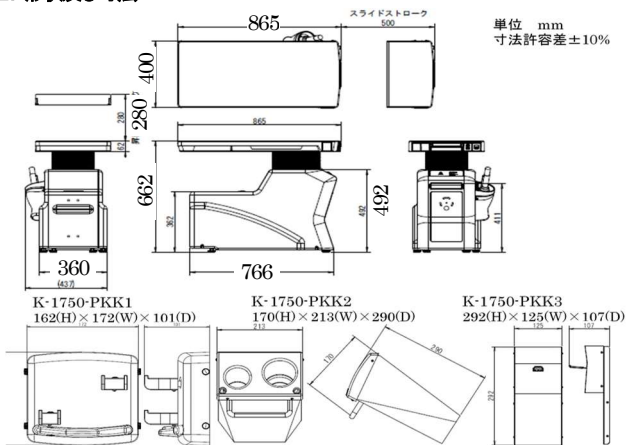
1. 本体を分解したり、改造したりしないこと[故障/誤作動により事故を
引き起こす可能性があるため]。
2. 故障、異常状態、未整備状態での使用をしないこと[故障/誤作動により
事故を引き起こす可能性があるため]。
3. 濡れた手で触らないこと[故障/感電の可能性があるため]。
4. 本体に水をかけないこと[故障/感電の可能性があるため]。
5. 機器を強くたたいたり、揺すったり、擦ったりしないこと[故障/誤作
動により事故を引き起こす可能性があるため]。
6. 熟練した人以外には操作をしないこと。患者等がスイッチに触れないよ
うに監視すること[誤った操作をしてケガや故障の原因となるため]。

* 【形状、構造及び原理等】

1. 外観写真



2. 形状及び寸法



3. 構成品と種類

K-1750K1 スライディングテーブル タクタスメディオ(以下「本器」という)は、昇降機能
を持つ本体部、光学検査機器を搭載したままスライド可能なテーブル部、操
作スイッチ部、検眼鏡ユニット及びスライドセーフティスイッチ部から構成
されている。また、検眼鏡用ユニットを隣接するテーブルや本体のポール等
に取り付け、本体に接続した検眼鏡を置くことにより別付けの検眼鏡ホルダー
(室内照明の入り切りと連動する機能あり)として使用することが出来る他、
用途に合わせて下記機器又は部品を取り付けて使用する。

- 搭載可能な医療機器 : スリットランプ
- 組み合わせ可能な医療機器 : 患者椅子、倒像鏡、直像鏡
- 組み合わせ可能な器具 : 室内照明。

	型式	商品名
標準搭載	K-1750-B	K-1750 専用ボタンスイッチ
	K-1750-C	K-1750 専用レバースイッチ
	K-1750-PKK	K-1750 専用検眼鏡ユニット 1 本タイプ
オプション	K-1750-PKK1	K-1750 専用掛け式検眼鏡ユニット
	K-1750-PKK2	K-1750 専用差込式検眼鏡ユニット
	K-1750-PKK3	K-1750 専用掛け式双眼倒像鏡ユニット
	K-1750-CT	K-1750 専用カテーブル
	K-1750-PMD	K-1750 専用モニターポール(ジョイント付)
	CC-1	スリットランプホルダー
スリットランプ取付けキット	K-1800 IIDB-P	患者椅子無線ユニット
	K-1750-PH1	K-1750 専用スリットランプ (ボルト 4 付)
	K-1750-PH2	K-1750 専用モニター純正スリットランプ取付けキット
	K-1750-PH3	K-1750 専用アゴ台取付金具 (2 個入)
	K-1750-PH4	K-1750 専用端子台 (7 端子)
	K-1750-PH5	K-1750 専用スリットランプ 調光リモコン
	K-1750-PH6	K-1750 専用室内照明連動モジュール
	K-1750-PH9	K-1750 専用モニター純正スリットランプ
	K-1750-PH10	K-1750 専用モニター純正スリットランプ 900BQ/BM 取付けキット
	K-1750-PH11	K-1750 専用モニター純正スリットランプ LED スリット取付けキット
	K-1750-PH13	K-1750 カルワイ社 SL120/130 取付けキット
	K-1750-PH14	K-1750 専用ワイヤ社 SL220 取付けキット
	K-1750-PH15	K-1750 専用モニター純正スリットランプ RO5000 取付けキット
	K-1750-PH17	K-1750 専用モニター純正スリットランプ
	K-1750-PH19	K-1750 専用モニター純正スリットランプ 調光リモコン取付けキット
	K-1750-PH21-A	K-1750 専用 L-0229-E 取付けキット
	K-1750-PH24-A	K-1750 専用モニター純正スリットランプ L-0296E 取付けキット
	K-1750-PH26	K-1750 専用モニター純正スリットランプ RO8000 取付けキット
	K-1750-PH27	K-1750 専用ワイヤ社 SL800 取付けキット
	K-1750-PH30	K-1750 専用モニター純正スリットランプ H40 取付けキット

4. 各部の機能及び仕様

名称	項目/機能	仕様
テーブル昇降部	上下昇降ストローク	280mm
	最低地上高	662mm
	最高地上高	942mm
	テーブル昇降スピード	上昇 23mm/s 下降 28mm/s
	昇降定格時間	2 分連続運転にて 18 分の休止を要する
	最大荷重	30kg
テーブルスライド部	テーブルスライド方式	オート/手動選択方式
	テーブルスライドストローク	500mm
	テーブルスライドスピード	93~132mm/s (可変式)
	スライド定格時間	連続
電源部	安全装置	・挟み込み防止のテーブル下降停止装置 ・テーブルスライドの衝突防止装置 ・ガラス管ヒューズ 10A
	全長×全幅×全高 (最大)	1365mm×400mm×942mm
形状	本体形状	766mm×360(437)mm×492mm
	テーブル形状	865mm×400mm×62mm
	質量	93kg
	カテーブル (オプション)	カテーブル寸法 全長×全幅×全高 カテーブルスライド幅 865mm×400mm×27mm 80mm
モニターポール (オプション)	画像を映すモニターを取り付け、様々な角度からモニターを見る	高さ 1421mm
スライドセーフティスイッチ部	スライドテーブルの前進スライド動作時に障害物に衝突した際に緊急停止する	-
照明連動機能	スライドテーブルのスライド動作と連動し室内照明を ON・OFF する	-
レバー・スイッチ (テーブル UP/DOWN)	テーブルを昇降させる	-
ボタンスイッチ (椅子 UP/DOWN)	オプションの患者椅子無線ユニット取付け時、患者椅子を昇降させる (初期設定はボタンのみで機能なし)	-
電動 IN/OUT レバー	テーブルを電動でスライドさせる	-
手動 IN/OUT レバー	テーブルを手動でスライドさせる	-

取扱説明書を必ずご参照ください。

5. 電氣的定格、保護の分類及び保護の形式

- (1) 定格電源電圧 : 交流 単相 100V
- (2) 定格電源周波数 : 50/60Hz
- (3) 消費電力 : 150VA
- (4) 電撃に対する保護の形式による分類 : クラスⅠ機器
- (5) 電撃に対する保護の程度による装着部の分類 : B 形装着部を持つ機器

【使用目的又は効果】

眼科検査・診療の際に用いる光学機器を搭載する電動式スライディングテーブル。検査・診療の際に検査者が容易に光学機器を適正な位置に移動させ支持することが出来る。

【使用方法等】

1. 使用前の安全確認

- (1) 本器が水平で安定した安全な場所(状態)に置かれていることを確認する。
- (2) 電源コード及び各ハーネス等の配線が正しく安全な状態に接続されていることを確認する。
- (3) 本器の作動区域内に障害物がないことを確認する。
- (4) 本器の外装全般に目を通し、汚れや不潔な部分があれば、中性洗剤を含ませ、かたく絞った柔らかい布で拭き取る。

2. テーブル使用時の操作

- (1) 電源プラグをアース付コンセントに差し込み、電動スイッチ部のメインスイッチをONにする。
- (2) 検査・診療時、テーブルの右下にある電動 IN/OUT レバーを引いてテーブルをスライドさせ、光学機器を検査位置に移動させる。手動でテーブルをスライドさせる場合には、テーブルの中央下にある手動 IN/OUT レバーを引いてテーブルをスライドさせる。
- (3) テーブル側面のレバースイッチを押し、テーブルを適切な高さに調整する。レバースイッチは、押している間昇降し、離すと停止する。最上位又は最下位では自動的に停止する。
- (4) ケアテーブルを使用する場合には、手で押してケアテーブルの位置を調整する。
- (5) 検査・診療を行う。
- (6) 検査・診療終了後、ケアテーブルを使用した場合には、ケアテーブルを先に手で引き寄せ、テーブルを元の位置に戻す。
- (7) 検査・診療終了後、(2) で使用した電動 IN/OUT レバーを押してテーブルを元の位置に戻す。手動でテーブルをスライドさせる場合には、手動 IN/OUT レバーを押してテーブルを元の位置に戻す。
- (8) 倒像鏡を使用する場合は、検眼 BOX より取り外すことで照明が点灯いたします。元の位置に戻すことで照明は消灯します。
- (9) メインスイッチにより本体の電源を停止させる。
- (10) 終了時にはコンセントから電源プラグを抜く。

【使用上の注意】

詳細については取扱説明書を必ず読むこと。

- 1. 患者及び使用者の安全を守り、機器を正しく使用するために、注意事項は必ず守ること。
- 2. 付き添いの幼児や子供を診療中の周辺へ立ち入らせないこと。
- 3. 患者が機器に触れたり、操作スイッチなどに触れたりしないように、常に患者から目を離さないこと。
- 4. 患者及び使用者の手・指・身体の一部を機器の可動部や可動部の周辺に近寄らせないこと。
- 5. 本器を動作させる時は、患者が正常な位置に座っているか、周囲の安全を確認後、作動させること。
- 6. 作動時に挟み込みのおそれがあるため、周囲に障害物がある時は機器を作動させないこと。
- 7. 交流 100V(15A以上)のコンセント単独で使用のこと。
- 8. 電源プラグは必ずアースが接地されているアース端子付きコンセントに差し込むこと。
- 9. プラグはコンセントに確実に差し込み、差し込みがゆるい場合は使用しないこと。
- 10. 電源プラグを抜く時はコードを引っばらずにプラグを持って抜くこと。
- 11. 電源コードが傷つくと火災や故障の原因となるので、電源コードの上に物を載せないこと。

- 12. 使用しないときは電源スイッチを切り、電源プラグを抜くこと。
- 13. 操作スイッチ、ダイヤル等を使用前の状態(初期位置)に戻してから電源を切ること。
- 14. 掃除をする際は必ず電源プラグを抜くこと。
- 15. 電源ヒューズは必ず電流量を守ること。
- 16. 濡れた手で操作しないこと。
- 17. 清拭作業が十分でないと雑菌の発生により身体に影響を及ぼす場合があるので、常に機器を清潔にすること。
- 18. 本体を分解したり、内部改造をしたりしないこと。
- 19. 故障した時は、適切な表示を行い、修理は専門家に任せること。
- 20. 医療電気メス等を使用する場合は、必ず機器の電源スイッチを切ること。
- 21. 医療従事者以外の人が機器を操作しないこと。
- 22. 万一異常が発生したら、患者に安全な状態で機器の操作を中止すること。
- 23. 眼科診療以外に使用しないこと。
- 24. 機器の動きに注意して操作すること。
- 25. 機器に強い衝撃や振動を加えないこと。
- 26. 次のような場所に置かないこと。
 - (1) 直射日光、ほこりや湿気の多い場所
 - (2) 熱器具の近くなど高温になる場所
 - (3) 傾斜、振動、衝撃のある場所
- 27. テーブルに乗ったり、腰掛けたりしないこと。
- 28. 許容荷重以上の物を載せないこと。(許容荷重 30kg)
- 29. 電源スイッチは手で操作すること。
- 30. 機器故障の原因になるので金属腐食性の消毒液を使用しないこと。
 - (1) ポビドンヨード(イソジン)
- 31. 汚れが付着した際は中性洗剤を使用すること。

【保管方法及び有効期間等】

- 1. 長期間使用しないときは、必ずプラグを抜くこと。
- 2. 水の掛からない場所に保管すること。
- 3. 気圧、温度、湿度、風通し、日光、ほこり、塩分、イオン分を含んだ空気などにより悪影響の生ずるおそれのない場所に保管すること。
- 4. 傾斜、振動、衝撃など安定状態に注意すること。
- 5. 化学薬品の保管場所やガスの発生する場所に保管しないこと。
- 6. 直射日光の当たる場所や熱器具の近くに置かないこと。

【保守・点検に係る事項】

詳細については取扱説明書を必ず読むこと。

- 1. 電源プラグとコンセントの定期点検をすること。
- 2. 使用前に、各スイッチを操作し、異常があれば使用を中止すること。
- 3. 電源ヒューズは必ず電流量を守ること。
- 4. 清拭作業が十分でないと雑菌の発生により身体に影響を及ぼす場合があるので、常に機器を清潔にすること。
 - (1) [洗浄消毒液例]消毒用エタノール(70%)
- 5. 機器の故障の原因になるので金属腐食性の消毒液を使用しないこと。
 - (1) 次亜塩素酸ナトリウム
 - (2) ポビドンヨード(イソジン)
- 6. 掃除する時は必ず電源プラグを抜くこと。
- 7. 本体に水をかけないこと。
- 8. 汚れが付着した際は中性洗剤を使用すること。
- 9. しばらく使用していなかった機器を再度使用する場合は、使用前に清掃を行い、必ず安全のため作動確認を行うこと。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】

製造販売業者 株式会社イナミ
〒113-0033 東京都文京区本郷三丁目 24 番 2 号
TEL 03-3814-1731 / FAX 03-3814-3334
製造業者 株式会社コムラ製作所

取扱説明書を必ずご参照ください。